

古河電工環境基本方針

基本理念

古河電工は地球環境の保全が社会の最重要課題の一つであることを認識し、企業活動のあらゆる面で環境保全に配慮して行動し、明るく豊かで、持続可能な発展のできる社会の実現に貢献する。

行動指針

- 企業活動が地球環境に与える影響を常に認識して行動し、環境保全活動の継続的な向上を図る。
- 国、地方自治体などの環境規制を遵守するとともに、必要に応じて自主的な基準や環境目的・環境目標を設けて活動する。
- 研究・開発・設計の各段階から環境影響に十分配慮し、環境保全に適合した製品の提供に務める。
- 製造・流通・据付けなどの各段階において、省資源・省エネルギー・リサイクル・廃棄物および環境負荷物質の削減に取り組む。
- 環境マネジメントシステムなど、環境保全活動の推進に必要な組織・制度を構築する。
- 環境保全に関する従業員への教育および広報活動などを実施し、環境基本方針の理解と環境保全に対する意識の向上を図る。

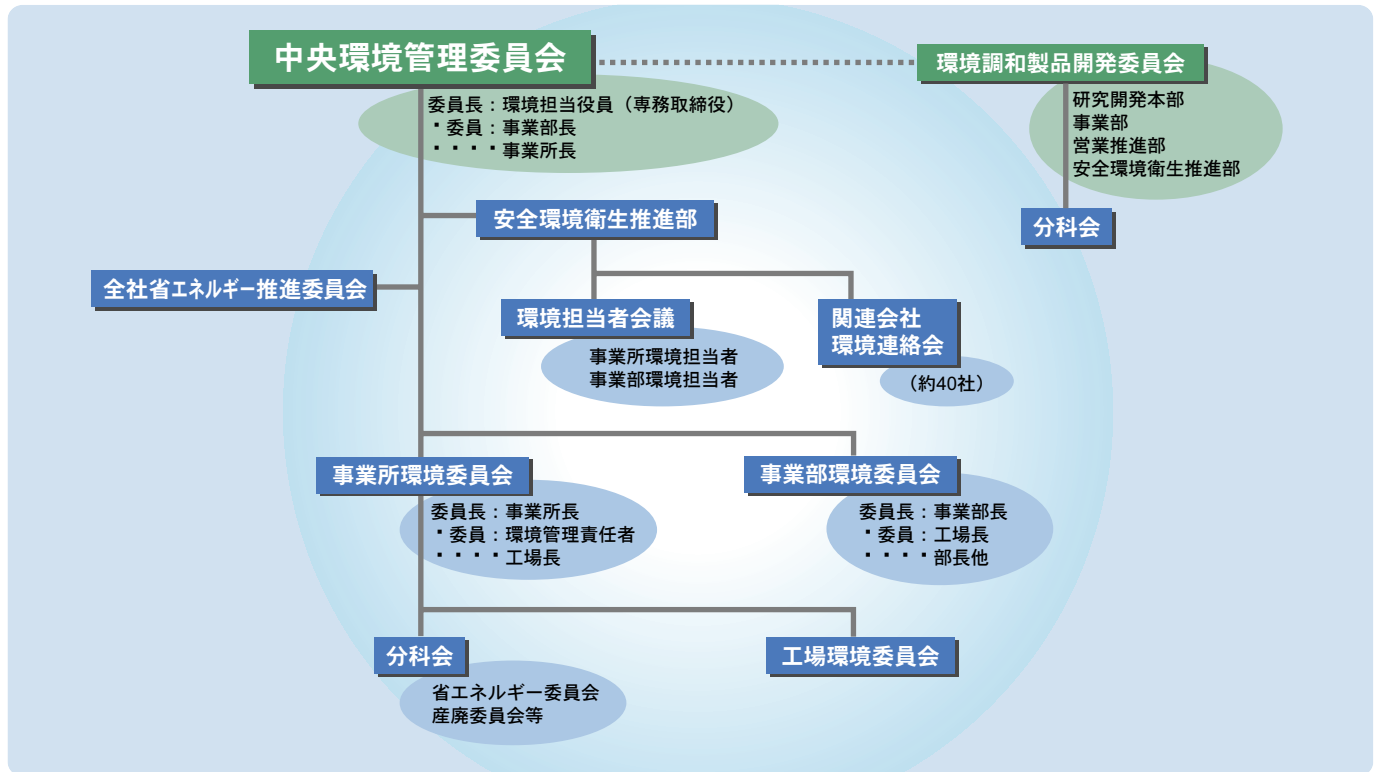
(1998年1月5日制定)

環境マネジメントシステム

取り組み経緯

- | | | | |
|-------|---|-------|--|
| 1972年 | 公害防止全社規程を制定 | 1998年 | 公害防止全社規程を改訂し、全社環境管理規程を制定 |
| 1974年 | 環境管理室発足
省エネルギー活動チーム発足 | 1999年 | 安全環境衛生推進部を発足させ、環境管理室および安全管理部門を統合 |
| 1989年 | 特定フロン使用削減チーム発足
1992年にオゾン層破壊物質使用削減チームに改称 | 2000年 | 環境・エネルギー研究所を設立
関連会社環境連絡会を設立
環境報告書を創刊
環境担当者会議発足 |
| 1993年 | 「地球環境保全に関する基本的な考え」の策定
(環境に関する古河電工のボランティアプラン) | | 平塚事業所で ISO14001 認証取得
蒲原事業所で ISO14001 認証取得
大阪事業所で ISO14001 認証取得 |
| 1994年 | 全社省エネルギー推進委員会を設立 | 2001年 | 環境保全活動中期計画策定
品川事業所で ISO14001 認証取得
環境会計を公表開始 |
| 1996年 | 特定フロン、トリクロロエタン全廃 | 2002年 | 日光事業所(清滝地区)で ISO14001 認証取得 |
| 1997年 | 産業廃棄物削減推進チーム発足 | | |
| 1998年 | 古河電工環境基本方針を制定
中央環境管理委員会を設立
環境調和製品開発委員会を設立
千葉事業所で ISO14001 認証取得
三重事業所で ISO14001 認証取得 | | |

全社環境保全体制



環境保全活動中期計画

環境基本理念及び行動指針に基づき、当社の環境課題を整理し、環境保全活動中期計画 2002 を設定しています。これは 2002 年度までの具体的な環境保全活動項目と目標値を設定したものです。さらにこの環境保全活動中期計画を年度ごとに到達すべき項目と目標値である年度重点活動目標に展開、事業所ではこれをそれぞれの環境マネジメントシステムに取り込み、活動推進を図っています。

環境保全活動中期計画 2002

- 全事業所 ISO14001 認証取得と継続的改善
- 有害物質の排出削減と化学物質管理強化
 - ・有機塩素系化合物の使用全廃
- 産業廃棄物の削減
 - ・1995 年度比 40% 削減
 - ・ゼロエミッションへの活動開始
- 省エネルギー活動の推進
 - ・中長期省エネルギー計画を作り、エネルギー原単位年 1% 削減
- 教育の充実と情報開示の促進、社会活動への参加
- 環境負荷の少ない製品の開発促進

ISO14001 認証取得状況

2001年度は品川事業所、日光事業所(清滝地区)でISO14001環境マネジメントシステムの認証を取得しました。2002年度は福井事業所、横浜研究所、小山事業所、滋賀事業所、日光事業所(製板工場)が認証取得を目指し、システムを構築中です。これで全12事業所・研究所で認証の取得を完了する予定です。

関連会社については、2001年度末現在、13社、18件のISO14001環境マネジメントシステムの認証を取得しており、システムを構築中の関連会社も数多くあります。

認証取得年度	事業所・研究所	審査機関	認証番号
1998年度	千葉事業所	DNV	EMSC-1208
	三重事業所	JACO	EC98J1097
2000年度	平塚事業所	DNV	EMSC-1699
	蒲原事業所	JSA	JSAE315
	大阪事業所	DNV	EMSC-1114
2001年度	品川事業所	DNV	00372-2001-AE-KOB-RvA
	日光事業所(清滝地区)	DNV	1851-2002-AE-KOB-RvA/JAB
2002年度	福井事業所		...
	横浜研究所		...
	小山事業所		...
	滋賀事業所		
	日光事業所(製板工場)		...

社内環境監査

全社的な環境マネジメントシステムの取り組みの一環として、各事業所における全社環境保全活動の達成状況や環境課題への取り組み状況について安全環境衛生推進部が社内監査を2度実施しました。

また、社内監査の結果については、課題ごとに各事業所のリスク評価を整理し、リスクが大きくなりそうな案件については、該当事業所に対しリスク回避の取り組み要請等を行いました。

関連会社への環境保全活動支援

環境保全活動は関連会社も含めた一体的な取り組みが必要であるとの考えから、2000年6月、当社関連会社との環境連絡会(年2回)を設立し、その時々の環境関連法規の確認、関連会社における環境保全活動状況の把握、環境課題の共有化、および環境関連技術の紹介等を実施しています。2001年度は8月と3月に開催しました。

2001年8月：参加関連会社数・35社・43人

- ・当社の2001年度環境保全活動紹介並びに関連会社各社の目標紹介
- ・環境活動事例発表：関連会社代表4社による活動状況の紹介
- ・最近公布の法律の概要：PCB特別措置法、フロン回収破壊法等

2002年3月：参加関連会社数・36社・45人

- ・当社の2001年度環境保全活動状況および2002年度活動目標・考え方の紹介
- ・関連会社の取り組み：PCB届出、グリーン調達、ISO14001認証取得状況、PRTR法および産業廃棄物管理等
- ・関連会社活動事例発表：品質・環境統合認証取得事例
- ・環境法令の概要：PCB特別措置法、フロン回収破壊法、水濁法排水規制追加、土壌汚染対策法の動向、COP7等